

# 日本芸術文化振興会ニュース

国立劇場 | 国立演芸場 | 国立能楽堂 | 国立文楽劇場  
伝統芸能情報館 | 国立劇場おきなわ | 新国立劇場 | 芸術文化振興基金

2021

4



【今月の表紙】

あさくさきんりゅうざんおくやまはなやしき

浅草金竜山奥山花屋敷

3枚続きの内

安政6年(1853)2月;改印

広重画〔二代目歌川広重〕

国立劇場蔵

# 目次 CONTENTS

日本芸術文化振興会ニュース

国立劇場	4月舞踊・邦楽鑑賞会	1
伝統芸能情報館	伝統芸能情報館/国立劇場/文化デジタルライブラリー	2
研修便り		3
国立演芸場	4月上席/4月中席 4月花形演芸会/4月国立名人会/展示・イベント情報	4 5
国立能楽堂	4月公演 展示・イベント情報	6 7
国立文楽劇場	4月文楽公演/展示・イベント情報 5月舞踊・邦楽公演/5月大衆芸能公演	8 9
国立劇場おきなわ	4月公演/5月公演	10
新国立劇場	4月公演	11
4月公演カレンダー		12~15
芸術文化振興基金	日本芸術文化振興会の実施する助成事業について	16~17
インフォメーション	新刊案内/国立劇場からのお知らせ	18
日本芸術文化振興会事務職員募集のお知らせ		19

### 【おことわり】

本誌掲載の公演・イベント等につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大のリスクを低減するため、開催を中止・変更する場合がございます。最新の情報は各ホームページ等でご確認をお願いいたします。

# 国立劇場

公演情報

〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1  
電話 03-3265-1741 (代表)

4月舞踊・邦楽公演《小劇場》

## 明日をになう新進の舞踊・邦楽鑑賞会

尺八 邦楽  
八 楽  
**霊慕**

尺八 小濱 明人

新内 邦楽  
新 内 邦 楽  
**恋娘昔八丈**

浄瑠璃 富士松 菊子  
三味線 富士松 菊三郎 (賛助出演)

長舞 舞踊  
長 舞 踊  
**猿舞**

立方 藤間 直三

邦楽 長唄  
邦 楽 長 唄  
**夢の玉菊**

三味線 唄 三喜 胡弓 箏  
立方 柁屋 浅佐 吉喜 奥萩 田岡 松柯 (賛助出演)

舞踊 清元  
舞 踊 清 元  
**傀儡師**

立方 花柳 楽彩

舞踊地方 柁屋勝四郎・柁屋栄八郎/清元清榮太夫・清元栄吉ほか  
囃子 藤舎呂英連中  
令和3年度日本博主催・共催型プロジェクト  
主催 文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会

4月17日(土) 14時開演 (16時20分終演予定)

字幕あり 好評発売中

※本公演は途中休憩がございます。  
全席指定3,500円 (学生料金 [電話・窓口で販売] 2,500円)  
※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問合せください。

### チケット購入方法

- インターネット = [国立劇場チケットセンター] で検索
- 電話 (10時~18時) = 0570-07-9900 / 03-3230-3000 (一部IP電話等)
- 窓口 (10時~18時) = 各劇場チケット売場(国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場)

● 企画展示  
「見世物の精華」

庶民に親しまれた身近な芸能娯楽である見世物は、とくに江戸時代後期、江戸の両国や浅草、大坂の難波新地などで盛んに興行され、錦絵や絵番付など関連する出版物が数多く刊行されました。  
このたび国立劇場では、四十年前後の長い時間をかけて収集してきた見世物資料509点を、図版オールカラーで「国立劇場所蔵 見世物資料図録」として2月に刊行いたしました。  
それに合わせて、国立劇場が所蔵する優品、稀品、貴重な見世物資料を展示し、それらを通して私たちが抱えて立つ過去の時代と文化を紹介します。  
※「国立劇場所蔵 見世物資料図録」の詳細はP.18をご覧ください。



【会期】開催中～5月26日(水)  
【開室時間】10時～18時  
【4月休室日】なし  
【入場制限】25名以内 ※展示室内の混雑緩和のため  
【問合せ先】国立劇場調査資料課  
☎03-3265-7061(直通) 平日10時～17時

◆ 図書閲覧室(2階)

歌舞伎・文楽・演芸などの芸能関連図書や、国立劇場・国立演芸場の公演関連図書が閲覧できます。  
(閲覧希望日前日までに要予約/入場制限:上限10名)  
● 開室時間:平日の11時～16時  
● 休室日:土・日・祝日・月末整理日  
● 予約・問合せ先:☎03-3265-6300(直) 開室日11時～16時  
※詳細については、日本芸術文化振興会ホームページ、又はお問合せ先でご確認ください。

2021年4月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 休
休	5	6	7	8	9	10 休
11 休	12	13	14	15	16	17 休
18 休	19	20	21	22	23	24 休
25 休	26	27	28	29 休	30 祝日	

◆ 図書閲覧室・視聴室とも開室(当番11時～16時「要事前予約」)

国立劇場

国立劇場視聴室(3階)  
国立劇場・国立演芸場の主催公演のうち、記録映像・録音があるものを視聴できます。(視聴希望日前日までに要予約/視聴料30分ごとに100円/入場制限:上限3名)  
● 開室時間:平日の11～16時  
● 休室日:土・日・祝日・月末整理日  
● 予約・問合せ先:☎03-3265-6479(直) 開室日11時～16時  
※詳細については、日本芸術文化振興会ホームページ、又はお問合せ先でご確認ください。

文化デジタルライブラリー

https://www.ntjac.go.jp/dglib/  
伝統芸能を調べる・見る・学ぶためのウェブサイトです。  
調べる: 国立劇場、国立演芸場、国立能楽堂、国立文楽劇場の過去の目録公演について調べることができます。  
見る: 錦絵やプロマイドなど、伝統芸能に関する資料をご覧いただけます。  
学ぶ: 舞台芸術の魅力をわかりやすく学べるコンテンツが揃っています。

研修便り

独立行政法人日本芸術文化振興会では、伝統芸能の次代の担い手を養成するため、各分野で研修を行っています。

第29期文楽研修修了発表会を開催しました

令和3年1月26日(火)、第29期文楽研修生の2名が無事に修了発表会を終えました。若手技芸員による「二人三番叟」の後、2年に及ぶ研修の集大成として、素浄瑠璃を1曲ずつ披露いたしました。2年にわたりご指導いただいた講師の先生方、支えてくださった諸先輩方、そして応援して下さったすべての方へ、この場を借りて御礼申し上げます。4月から文楽技芸員として新たな一歩を踏み出す2人へ、なお一層のご声援を何卒よろしくお願い申し上げます。



文楽研修ってこんなところ

独立行政法人日本芸術文化振興会では、公益財団法人文楽協会と協力して、文楽の技芸員になるための基礎教育を行うことを目的として、後継者養成事業を実施しています。昭和47年(1972)に事業を開始して以来77名が修了し、現在では文楽技芸員86名のうち48名(55.8%)が研修修了者です。これからも多くの修了者の活躍が期待されます。



研修の対象者は中学卒業以上・23歳以下の男性で、伝統芸能の経験がなくても応募することができます。受講料は無料です。

文楽の第一線で活躍する講師陣から直接指導を受ける毎日はまさに文楽漬け。また、文楽の実技はもちろん、謡・狂言、日本舞踊、琴、作法等、伝統芸能に携わる者として多くのことを学びます。2年の研修を修了した後は幹部技芸員のもとへ入門し、プロとしての活動が始まるのです。

あなたも文楽の舞台での活躍を目指しませんか? 文楽を未来へつなぐ若い力をお待ちしています。

個別相談は随時受付中!

● 文楽研修の詳細はコチラ ● 問合せ: 国立文楽劇場企画制作課養成係

TEL: 06-6212-5529 (直通) 平日午前10時～午後6時(年末年始を除く)  
https://www.ntjac.go.jp/training/trainee.html



# 国立演芸場

公演情報

〒102-0865 東京都千代田区隼町4-1  
電話 03-3265-1741 (代表)

## 4月公演 《好評発売中》

### 上席

4月1日(木)～10日(土) 13時開演(15時30分終演予定)

落語  
(日替)  
林家 たま平(2・8日)  
林家 あんこ(5・6日)  
林家 つる子(4・9日)  
林家 なな子(7日)  
林家 まめ平(3・10日)  
林家 はな平(1日)

落語  
(日替)  
林家 たこ蔵(3・8・10日)  
林家 ぼたん(1・2・4日)  
林家 たけ平(5・7日)

余談漫談

林家 ペー  
落語 古今亭 志ん橋

―仲入り―

落語 (柳家 三語楼(1・3・9・10日)  
(日替) 柳家 我太楼(4・8日)

奇術 伊藤 夢葉

落語 林家 正蔵

「おかめ団子」(1・5日)  
「中村仲蔵」(6・10日)

全席指定2,000円(学生1,400円・シルバー1,400円)

### 中席

4月11日(日)～20日(火) 13時開演(15時30分終演予定)

落語  
(日替)  
三遊亭 遊七(17・19・20日)  
三遊亭 遊かり(15・16・18日)  
山遊亭 くま八(13・14日)  
春風亭 昇也(11・12日)

落語 三遊亭 圓雀

奇術 小泉 ポロン

落語 桂 南なん

―仲入り―

落語 三遊亭 遊喜

歌謡漫談 東京ボーイズ

落語 三遊亭 小遊三

全席指定2,000円(学生1,400円・シルバー1,400円)

## 第505回 花形演芸会

4月24日(土) 13時開演(15時20分終演予定)

落語 「新粗忽長屋」 林家 けい木

浪曲 「春日局」 澤 雪絵  
曲師 佐藤 貴美江

落語 「抜け雀」 柳家 権之助

―仲入り―

漫才 おせつときょうた

落語 「明烏」 柳家 わさび

全席指定1,600円

(学生1,100円・シルバー1,400円)

## 第446回 国立名人会

4月25日(日) 13時開演(15時30分終演予定)

講談 「天保六花撰 雲州屋敷」 一龍斎 貞橘

落語 「品川心中」 柳家 喬之助

落語 「猿後家」 林家 彦いち

―仲入り―

歌謡漫談 東京ボーイズ

落語 「へっつい幽霊」 柳家 喬太郎

全席指定3,100円(学生2,200円)

## 展示・イベント情報

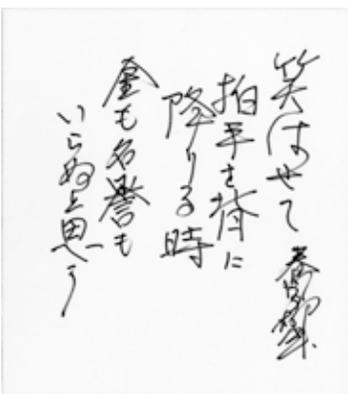
### 〈展示〉

1階演芸資料展示室 ◆ 入場無料

### 新収蔵資料展

国立劇場の伝統芸能に関する資料収集事業は、多くの篤志家の方々に支えられて、徐々にそのコレクションを拡充してきました。今回の展示では、近年国立劇場が収集した資料の中から演芸関係の受贈資料を取り上げ展覧します。落語の三代目三遊亭金馬、講談の四代目小金井芦州、曲独楽の柳家とし松、太神楽の海老一染之助・染太郎など、時代を彩った往年の演芸家たちの貴重な資料の数々をご紹介します。

【会期】4月1日(木)～7月25日(日)  
【開室時間】10時～17時  
【4月休室日】23日(金)・26日(月)・28日(水)・30日(金)  
※公演の都合により休室日が変更になる場合があります。  
【入場制限】8名以内※展示室内の混雑緩和のため  
【問合せ先】国立劇場調査資料課  
☎03-3265-1706(直) 平日10時～17時



(展示資料) 色紙 五代目春風亭柳昇  
国立劇場蔵 (石川敬子氏寄贈)

※詳細については、日本芸術文化振興会ホームページ  
又はお問合せ先でご確認ください。

**チケット購入方法**  
●インターネット=[国立劇場チケットセンター]で検索  
●電話(10時～18時)=0570-07-9900/03-3230-3000(一部IP電話等)  
●窓口(10時～18時)=各劇場チケット売場(国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場)  
※障害者の方には割引があります。詳細はチケットセンターまでお問合せください。  
※学生・小学生・シルバー料金は、窓口・電話で販売 ※シルバー料金対象は65歳以上  
※番組・出演者の変更の際はご了承ください。

# 国立能楽堂

## 公演情報

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1  
電話 03-3423-1331 (代表)

### 4月公演 《好評発売中》

#### 《月間特集・日本人と自然 春夏秋冬》

国立能楽堂では文化の祭典「日本博」の総合テーマ「日本人と自然」によせて、「日本人と自然」をテーマに作品を特集します。4月は「春夏秋冬」として、日本の四季を象徴する演目を取り上げます。

なお、昨年中止となりました公演を、一部変更して開催いたします。

#### 定例公演 4月7日(水) 13時

(15時15分終了予定)

狂言(大藏流) 土筆 善竹 彌五郎  
能(観世流) 熊野 観世 鏡之丞  
村雨留

#### みどころ

「土筆」友人を誘い春の野辺に遊びに来た男。土筆を見て一首詠みますが、古歌を誤って覚えていたので…

「熊野」遊女熊野は平宗盛の寵愛ゆえ病の母のもとへ帰れません。花見の宴で散る桜を見た熊野は母を想い歌を詠みます。

#### 普及公演 4月10日(土) 13時

(16時終了予定)

解説・能楽あんない 闇のうつつ 小田 幸子  
狂言(和泉流) 夕顔 野村 万作  
能(金春流) 顔 蓮 本田 光洋

#### みどころ

「呂蓮」旅の僧は、宿の主人たつての願いで出家させてやり「呂蓮坊」と名を授けます。そこへ主人の妻がやってきて…

「夕顔」僧が京の五条辺りで出会った女性は光源氏に愛された夕顔の霊でした。「源氏物語」に取材した作品で、金春流では平成三十年に復曲されました。

#### 定例公演 4月16日(金) 17時30分

(19時45分終了予定)

※開演時間を18時30分から変更いたしました。  
狂言(和泉流) 栗焼 野村 万蔵  
能(宝生流) 小督 佐野 登

#### みどころ

「栗焼」主人に命じられ太郎冠者が栗を焼いていると、ばちばちとはじけてなんとも美味しそうに見えてきて…

「小督」秋の嵯峨野、中秋の名月に高倉院を想い「想夫恋」を奏でる小督局。そこに院の文を持った源仲国が訪れます。

#### 企画公演 ◎日本人と自然 春夏秋冬

(15時45分終了予定)

おはなし 天野 文雄  
狂言(大藏流) 木六駄 茂山 千五郎  
復曲能 泰山木 金剛 永謹

#### みどころ

「木六駄」しんしんと雪の降る中、太郎冠者は薪と炭を運ぶため十二匹の牛を引いて山道を行きます。

「泰山木」桜の花を愛でるあまり枝を折ってしまった天女の前に寿命を司る神・泰山府君が現れ、儂く散る花の命を三倍に延ばします。世阿弥の作といわれ、平成十二年の福王会で復曲されました。今回は流儀を越えての再演です。

#### 企画公演 ◎女性能楽師による

第一線で活躍する女性能楽師による公演です。性別の差に拠らない、より普遍的な能の表現を探ります。

#### 4月29日(木・祝) 13時

(15時30分終了予定)

仕舞(宝生流) 忠 石黒 実都  
仕舞(宝生流) 野の 松田 若子  
仕舞(観世流) 山 鶴澤 久  
能(観世流) 葛城 津村 聡子

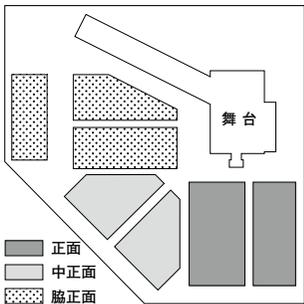
#### みどころ

「葛城」役行者の命令に背いて呪縛されていた大和葛城の女神がひととき解き放たれ、一面の銀世界の中で舞を舞います。

※全席に字幕システム有。日本語・英語選択可。

### 《入場料金》※( )内は学生料金

	正面	脇正面	中正面
定例公演・普及公演	5,000円	3,300円 (2,300円)	3,000円 (2,100円)
企画公演 (4/22)	6,400円	4,900円 (3,400円)	4,000円 (2,800円)
企画公演 (4/29)	5,000円	3,300円 (2,300円)	3,000円 (2,100円)



## 展示・イベント情報

### 〈展示〉

1階資料展示室◆入場無料

#### ●特別展

#### 日本人と自然 能楽と日本美術

国立能楽堂資料展示室では、4月7日(水)より特別展「日本人と自然」を開催します。能楽の曲中に描かれる自然や、能・狂言の装束・楽器のモチーフとなっている自然の意匠の源流を、日本人の心を具現化した日本美術(絵画・工芸品)の中に見出そうという特別展示で、能楽の意匠や曲と関連した珠玉の日本美術の数々をお楽しみ頂きます。

【会期】4月7日(水)～6月27日(日)  
【4月休室日】12日・19日・26日  
【開室時間】11時～17時  
【入場制限】32名以内 ※展示室内の混雑緩和のため

※公演日は開場～開演までにご観覧下さい。3密を避けるため、公演休憩時には展示室をご利用頂けません。お客様にはご不便をおかけしますが何卒ご理解ご協力下さいますようお願いいたします。

### 〈イベント〉

2階大講義室◆受講有料事前申込制  
●令和3年度国立能楽堂特別講座  
6月3日(木) 14時

#### 国立能楽堂・東京能楽囃子科協議会共催

#### 第2回能楽囃子講座

《講師》山中玲子氏(法政大学能楽研究所所長)  
\*東京能楽囃子科協議会所属能楽師による実演あり

【定員】70名(抽選による座席指定)  
【受講料】5,000円(当日現金にてお支払い頂きます)  
【応募締切】5月13日(木) 必着  
【応募方法】1講座につき1名様1枚の往復はがきでお申込み下さい。※重複申込無効

2021年4月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	休
				8	9	10
休	5	6	7	15	16	17
休	12	13	14	22	23	24
休	19	20	21	28	29	30
休	26	27	28			

■開室日(開室時間:11:00～16:00)  
■休室日 写真資料利用受付日

往信に①郵便番号②住所③氏名④連絡先電話番号⑤講座の日付⑥講座のタイトル、返信に住所・氏名を明記の上、左記の宛先にお送りください。  
〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷4-18-1  
国立能楽堂(国立能楽堂特別講座係)  
※お寄せいただいた個人情報、今回の募集以外の目的には使用いたしません。  
※結果は返信はがきにてお知らせいたします。  
【問合せ先】国立能楽堂調査資料係  
☎03-3423-1331(代) [平日10時～17時]

### チケット購入方法

- インターネット = [国立劇場チケットセンター] で検索
  - 電話 (10時～18時) = 0570-07-9900 / 03-3230-3000 (一部IP電話等)
  - 窓口 (10時～18時) = 各劇場チケット売場(国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場)
- ※出演者等の変更についてはご了承ください。  
※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問合せください。

# 国立文楽劇場

公演情報

〒542-0073 大阪府大阪市中央区日本橋1-12-110  
電話 06-6212-2531 (代表)

## 4月文楽公演 《文楽劇場》

### 【第一部】

#### 花競四季寿

万才・海女・関寺小町・鷺娘

#### 恋女房染分手綱

道中双六の段  
重の井子別れの段

### 【第二部】

#### 国性爺合戦

平戸浜伝いより唐土船の段  
千里が竹虎狩りの段  
楼門の段  
甘輝館の段  
紅流しより獅子が城の段

### 【第三部】

#### 傾城阿波の鳴門

十郎兵衛住家の段

#### 小鍛冶

## 展示・イベント情報

### 〈展示〉

企画展示

「文楽の景色」 同時開催「文楽入門」

文楽作品のなから、四季折々の景色が描かれた舞台背景画や衣裳などを取り上げ、日本の景色の豊かさや美しさをご紹介します。同時開催の「文楽入門」では、文楽の基本的内容をわかりやすく解説します。

【会期】4月3日(土)～5月23日(日)

【開室時間】午前10時～午後6時

※日程や時間等、変更となる可能性があります。  
※入場制限がございます。

1階資料展示室 ◆入場無料

図書閲覧室(3階)  
文楽関係図書/国立文楽劇場公演記録資料(文楽)

2021年4月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	休
休	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	休

平日：11時～16時  
図書・視聴とも要予約 ☎06-6212-2531(代)  
休室日：土曜日・日曜日・祝日・年末年始・月末整理日

## 5月舞踊・邦楽公演 《文楽劇場》

新進と花形による

### 舞踊・邦楽鑑賞会

長舞 唄 踊 静と知盛

音羽 菊志寿

邦楽 琉球 箏曲 六段管攪

池間 北斗

邦楽 地歌 ゆき

石堂 翠子

邦楽 大和 祇園の夜桜

大和 礼子

邦楽 大和 葵上

大和 三鈴

舞踊 地歌 河

井上 葉子

舞踊 大和 猿若 英晃

猿若 英晃

地方 榎屋東成・榎屋勝緑連中/菊原光治社中/大和  
礼子社中  
囃子 望月太明蔵社中

5月15日(土) 13時開演 (15時45分終演予定)  
全席指定4,400円(学生料金[電話・窓口で販売]3,100円)

5月大衆芸能公演《小ホール》		第113回 上方演芸特選会	
落語	桂 露の	漫才	シンドレラエクスプレス
	(19日・21日) 眞	講談	旭堂南龍
	(20日・22日) 咲之輔	浪曲	天中軒月子
		落語	桂 文之助
			真山一郎
			渡辺あきら
			ジャグリング
			浪曲
			真山一郎
			桂 文之助

5月19日(水)～22日(土) 13時開演 (15時20分終演予定)  
全席指定2,200円(学生料金1,500円・シルバー料金(満65歳以上)1,600円 [電話・窓口で販売])

5月大衆芸能公演《小ホール》		第32回 浪曲録声会	
●第一部	はばたけ千羽鶴	●第一部	は組小町
	三原麻衣		三原麻衣
	曲師 虹		曲師 虹
	寛永御前試合		大井川乗り切り
	京山幸乃		京山幸乃
	曲師 藤		曲師 風亭
	安珍清姫		大関御所桜仙之助
	京山幸太		京山幸乃
	曲師 藤		曲師 風亭
	桜田門外余話		祖徠豆腐
	真山隼人		真山隼人
	曲師 沢村		曲師 沢村
	首護送		大関御所桜仙之助
	真山隼人		京山幸乃
	曲師 沢村		曲師 風亭
	は組小町		大関御所桜仙之助
	三原麻衣		京山幸乃
	曲師 虹		曲師 風亭
	寛永御前試合		祖徠豆腐
	京山幸乃		真山隼人
	曲師 藤		曲師 沢村

5月29日(土) 第一部=12時開演 (14時20分終演予定) 第二部=15時開演 (17時20分終演予定)  
全席指定2,200円(学生料金 [電話・窓口で販売] 1,500円)

### チケット購入方法

- インターネット「国立劇場チケットセンター」で検索
- 電話(10時～18時) ☎0570-0719900 / 03-3230-3000 (一部IP電話等)
- 窓口(10時～18時) 各劇場チケット売場(国立劇場・国立演芸場・国立能楽堂・国立文楽劇場)

※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問合せください。  
※5月公演はすべて、一般発売日は4月18日(日)、窓口販売開始は4月19日(月)です。  
※窓口販売用に別枠での取り扱い置きはございません。

# 新国立劇場

〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1  
電話03-5351-3011(代表)  
https://www.nntt.jac.go.jp/

## 4月主催公演のご案内

### オペラ

《オペラパレス》

〈新制作〉

イーゴリ・ストラヴィンスキー作曲 **夜鳴きうぐいす**

ピョートル・チャイコフスキー作曲 **イオランタ**

【指揮】高関 健 【演出・美術・衣裳】ヤニス・コッコス 【アーティストック・コラボレーター】アンヌ・ブランカール  
【合唱】新国立劇場合唱団 【管弦楽】東京フィルハーモニー交響楽団

幻想的に綴られる2つの世界。ロシア・オペラをダブルビルで上演！

ストラヴィンスキー作曲の『夜鳴きうぐいす』は、アンデルセン童話を原作とした幻想的なオペラ。色彩感豊かでエキゾチックな音楽を、可憐なコロラトゥーラが美しく彩ります。『イオランタ』は、盲目の少女が愛と希望に開眼する物語が詩情豊かに歌い上げられる、晩年のチャイコフスキー珠玉の作品です。

童話や伝説をもとに、寓意的な物語と、無垢な登場人物と迷える人々の心の交流が抒情的な音楽で描かれる、ロマンティックな小品の2本立てをお楽しみに。

【日程】4月4日(日)14時、6日(火)14時、8日(木)19時、11日(日)14時

【料金(税込)】S席27,500円/A席22,000円/B席15,400円/C席8,800円/D席5,500円/Z席(当日のみ)1,650円



### オペラ

《オペラパレス》

ガエターノ・ドニゼッティ作曲 **ルチア**

【指揮】スベランツァ・スカップッチ 【演出】ジャン＝ルイ・グリンダ  
【合唱】新国立劇場合唱団 【管弦楽】東京フィルハーモニー交響楽団

悲しみは「狂乱の場」で頂点に。引き裂かれた愛の悲劇

ドニゼッティが作曲したベルカント・オペラの最高傑作のひとつ『ルチア』。恋人の裏切りを告げられて政略結婚をさせられ、恋人に呪われ絶望のあまり狂気に陥ったヒロイン、ルチアが歌う「狂乱の場」は圧巻の見せ場。プリマ・ドンナが10分以上に渡って超絶技巧と演技力を駆使し、悲劇的な錯乱状態を表現する、最大の見せ場です。

モンテカルロ歌劇場との共同制作で2017年に新国立劇場で世界初演を迎えたグリンダ演出のプロダクションを再演いたします。

【日程】4月18日(日)14時、21日(水)14時、23日(金)18時30分、25日(日)14時

【料金(税込)】S席27,500円/A席22,000円/B席15,400円/C席8,800円/D席5,500円/Z席(当日のみ)1,650円



撮影：寺司正彦

### 演劇

《小劇場》

人を思うちから 其の壺 **斬られの仙太** [フルオーデション3]

多くの人々に愛され続けている日本の名作をお届けする「人を思うちから」。第一弾となる本作は、劇作家・三好十郎が、幕末から明治にかけての激動期を描いた超大作。

これまでも新国立劇場で数多くの話題作を生み出してきた上村聡史が演出を担い、総勢80名余に上る登場人物を、6週間に及んだオーデションを経た16名の俳優が演じます。

【日程】4月6日(火)～25日(日)

【料金(税込)】A席7,700円/B席3,300円/Z席(当日のみ)1,650円



掲載されている情報は3月23日付のものです。

ご来場にあたってお客様へのお願い、新国立劇場における感染予防への取り組みについて、また、公演日程及びチケットの販売について、最新の情報は新国立劇場ウェブサイトをご覧ください。

### チケットのお申込み

新国立劇場ボックスオフィス (年末年始・休館日を除き年中無休)  
インターネット：<https://www.nntt.jac.go.jp/> 電話(10:00～18:00) 03-5352-9999  
※学生・障害者等、各種割引あり。詳しくはお問合せください。

# 国立劇場おきなわ

公演情報

〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4-14-1  
TEL. 098-871-3311(代表)  
https://www.nt-okinawa.or.jp/

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、公演中止や資料展示室等を休室することがございます。各種情報につきましては、随時、国立劇場おきなわのホームページに掲載いたします。

## ■4月公演のご案内

### 第32回三線音楽公演 古典音楽の美

沖縄の音楽の中から「琉球古典音楽」に焦点をあて、現在伝承されている野村流・安富祖流・湛水流の音楽を、それぞれベテランから若手までの実演家による演奏でお届けします。また、令和元年に「琉球古典音楽」の人間国宝に認定された中村一雄氏の独唱を盛り込み、重厚な古典音楽の魅力を存分にご堪能いただけます。

【日程】4月24日(土)14時開演 宇

【料金】3,500円



## ■5月公演のご案内

### 第108回組踊公演「執心鐘入」

組踊は、1972年5月15日の沖縄本土復帰と同じ日に国の重要無形文化財に指定されました。この喜ばしい記念日に、組踊の創始者・玉城朝薫の作品の中から「執心鐘入」を上演します。1719年、冊封使歓待の際、重陽の宴で初めて演じられ、300年経った現在でもなお名作として広く親しまれています。本公演では、技能保持者の親泊興照氏と西江喜春氏のご指導のもと、中堅・若手を中心とした顔ぶれでお届けいたします。

【日程】5月15日(土)14時開演 宇

【料金】3,500円



執心鐘入

宇 字幕(標準語訳を表示)

### レファレンスルームのご案内

【開室日時】火・水・木・第2・第4土曜日  
10時～12時・13時～17時  
【休室日】月・金・日・第1・3・5土曜日  
祝日・慰霊の日(6月23日)  
年末年始(12月28日～1月3日)  
【閲覧資料】①芸能関係図書・雑誌・新聞等  
②国立劇場おきなわ自主公演記録映像  
(※視聴は有料30分ごとに50円)

### 資料展示室便り

令和3年度第1回企画展「戦後の女流舞踊家」  
【展示期間】4月10日(土)～6月20日(日)  
【開室時間】10時～18時(入場無料)  
(夜公演の際は、閉館まで開室)  
【展示内容】芸能を極め、戦後活躍された女性舞踊家たちを紹介します。

### チケットのお申込み

インターネット <https://www.nt-okinawa.or.jp/ticket-info/web-ticket>  
国立劇場おきなわチケットカウンター (年末年始を除き、年中無休)  
電話(10時～17時30分) 098-871-3350/窓口(10時～18時)  
※学生・障害者等、各種割引あり。詳しくはお問合せください。

# 4月公演カレンダー

**太字** は日本芸術文化振興会の主催公演

**国立劇場チケットセンター**  
 (午前10時～午後6時)  
**0570-07-9900**  
 /03-3230-3000 (一部IP電話等)

**国立劇場**

**国立演芸場**

**国立能楽堂**

**国立文楽劇場**

4月	大劇場	小劇場	演芸場
1 木			<b>上席</b> 1日(木)～10日(土)  桂雀々独演会 ときめきチケットセンター 03-6300-6510 立川談笑 夢空間 0570-06-6600  わんたストリート VOL.26 柳亭市馬事務所オフィスエムズ 03-6277-7403
2 金			
3 土	谷村新司リサイタル2021 『THE SHINGER』 キョードー東京 0570-550-799		
4 日			
5 月			
6 火		陽春四景 (上) 柳亭市馬事務所オフィスエムズ 03-6277-7403	
7 水			
8 木	舞踊振興協会35周年 特別記念公演 花葵の会 043-302-0111		
9 金			
10 土	第22回 扇の会 坂東会事務所 03-3518-8210		
11 日	礼雅の会 平野 080-6703-0900	喜寿記念の会 榎若勲二郎 03-3672-8825 勲二郎の世界	<b>中席</b> 11日(日)～20日(火)  観音の会 オフィス美好み 栗村智 [春風亭一柳・一之瀬親子会] 080-6813-4081 立川志らく フタバエンターテインメント 落語大全集 03-6407-0373 落語坐こみち堂10 産業経済新聞社 柳亭こみち独演会 03-3243-8343  第77回 柳辰・喬太郎の会 いがぐみ 03-6909-4101  《断小屋》 いがぐみ 卯月の独り看板 桂吉弥 03-6909-4101 ミックス寄席『第20回ワザオギ 落語会～スペシャル～白酒炒』 柳亭市馬事務所オフィスエムズ 03-6277-7403  <b>花形演芸会</b>  <b>国立名人会</b>
12 月		陽春四景 (下) 柳亭市馬事務所オフィスエムズ 03-6277-7403	
13 火			
14 水			
15 木			
16 金			
17 土	第71回紫紅会 代地 03-3851-3405	<b>舞踊・邦楽鑑賞会</b>	
18 日			
19 月		宗家立花流 立花志津彦 練舞会 090-8511-1110	
20 火			
21 水			
22 木			
23 金			
24 土			
25 日	第71回 西川会 西川 03-3355-6878		
26 月	五月會 五月千和加 03-3828-6831	落語研究会 TBSテレビ 03-3746-6666	
27 火			
28 水			
29 木	錦会 青山 03-3401-5080	桂文珍 大東京独演会 Vol.13 サンライズプロモーション東京 0570-00-3337	志ん輔の会 角田 070-3108-7878
30 金			

4月	能楽堂	文楽劇場	文楽劇場小ホール
1 木			
2 金			
3 土	狂言ござる乃座 万作の会 63rd 03-5981-9778	休演  <b>4月文楽公演</b> 3日(土)～25日(日)	上村和歌子社中 柴田博美 第二十七回勉強会 072-730-7745  上方落語百年の計 林家染左 ～春の段「百年目」～ 072-752-4763 宗家藤間流 (株)TOMABUNE いろは会 03-6812-9592
4 日	金春会定期能 金春会 03-5370-1266		
5 月			
6 火			
7 水	<b>定例公演</b>		
8 木	狂言ござる乃座 万作の会 63rd 03-5981-9778		
9 金			
10 土	<b>普及公演</b>		
11 日			
12 月			
13 火			
14 水			
15 木			
16 金	<b>定例公演</b>		
17 土	第一回能にしたしむ会 花習塾 東京公演 075-494-6665		
18 日	萬狂言 ファミリー 萬狂言 狂言会・春/春公演 03-6914-0322		
19 月			
20 火			
21 水			
22 木	<b>企画公演</b>		
23 金			
24 土			
25 日			
26 月			
27 火	第二十八回 浅見真州の会 浅見真州の会 070-2262-0392		
28 水			
29 木	<b>企画公演</b>		
30 金			

自主公演以外については、それぞれの記載の電話番号等にお問合せください。  
 なお、主催者の都合により掲載していない公演がございます。

# 4月公演カレンダー

新国立劇場主催公演に関する  
◆お問合せ先◆  
新国立劇場ボックスオフィス  
TEL. 03-5352-9999

国立劇場おきなわの主催公演に関する  
◆お問合せ先◆  
国立劇場おきなわ  
チケットカウンター  
TEL. 098-871-3350

## 新国立劇場

**太字** は新国立劇場の主催公演

4月		オペラパレス	中劇場	小劇場
1	木			
2	金			
3	土			
4	日			
5	月	休演		
6	火			
7	水	休演		
8	木	オペラ 「夜鳴きうぐいす/ イオランタ」 4日(日)~11日(日)		
9	金	休演	「モダンボーイズ」 パルコステージ 03-3477-5858	
10	土	休演		
11	日			休演
12	月			
13	火			
14	水			
15	木			
16	金			
17	土			
18	日			
19	月	休演		休演
20	火	休演		
21	水			
22	木	オペラ 「ルチア」 18日(日)~25日(日)		
23	金	休演		
24	土	休演		
25	日			
26	月		丸美屋食品ミュージカル 「アニー」 キョードー東京 0570-550-799	
27	火			
28	水			
29	木			
30	金			

## 国立劇場おきなわ

**太字** は国立劇場おきなわの主催公演

4月		国立劇場おきなわ大劇場	国立劇場おきなわ小劇場
1	木		
2	金		
3	土		男性舞踊家公演 「蓬萊5~ほうらい~」
4	日		シアター・クリエイト 090-3074-8295
5	月		
6	火		
7	水		
8	木		
9	金		
10	土		
11	日		
12	月		
13	火		
14	水		
15	木		
16	金		
17	土		
18	日		
19	月		
20	火		
21	水		
22	木		
23	金		
24	土	三線音楽公演	
25	日		
26	月		
27	火		
28	水		
29	木		第四回 采色 六花 嘉数 070-5532-9921
30	金		

国立劇場  
東京都千代田区



国立演芸場  
東京都千代田区



伝統芸能情報館  
東京都千代田区



国立能楽堂  
東京都渋谷区



国立文楽劇場  
大阪府大阪市中央区



国立劇場おきなわ  
沖縄県浦添市



新国立劇場  
東京都渋谷区





# 芸術文化振興基金

〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1

電話03-3265-6302(直通) <https://www.ntj.jac.go.jp/kikin.html>

## 日本芸術文化振興会の実施する助成事業について

平成2年3月30日、政府出資金と民間出せん金からなる芸術文化振興基金を日本芸術文化振興会に設立し、その運用益により、文化芸術活動に対する助成事業を開始しました。

その後、文化庁の文化芸術振興費補助金による助成事業のうち、平成21年度に芸術団体を対象とするものと映画製作に関するもの、平成30年度に劇場・音楽堂等を対象とするもの、平成31年度に国際的な公演活動に関するものが振興会に移管され、現在では以下の助成事業を実施しています。

各種の顕彰事業において受賞した助成対象団体も多く、振興会の助成事業は、我が国の文化芸術活動の普及・発展を図る上で重要な役割を果たしています。

### ●芸術文化振興基金による助成事業

芸術文化振興基金の運用益により、芸術団体等の行う文化の振興又は普及を図るための活動に対して助成しています。

助成の対象となる活動	
芸術団体等が行う芸術の創造・普及活動	
オーケストラ、オペラ、室内楽、合唱、バレエ、現代舞踊、演劇等の舞台芸術の公演活動	
文楽、歌舞伎、能楽、邦楽、邦舞等の伝統芸能の公開活動	
落語、講談、浪曲、漫才、奇術等の大衆芸能の公演活動	
美術の展示活動	
国内映画祭等の活動	
特定の芸術分野にしばられない公演・展示活動	
地域の文化振興を目的として行う活動	
文化会館、美術館等の地域の文化施設において行う公演、展示その他の活動	
歴史的集落・町並み、文化的景観の保存・活用に直接資するセミナー等の催し物、資料収集・作成、普及啓発による保存活用活動	
民俗文化財の公開、広域的な交流、復活・復元による伝承、記録作成による保存活用等の活動	
文化に関する団体が行う文化の振興、普及活動	
アマチュア等の文化団体が行う公演、展示その他の文化活動	
伝統工芸技術、文化財保存技術の保存伝承、公開活用、記録作成による保存活用活動、衰退した伝統工芸技術の復元活動	

### ●文化芸術振興費補助金による助成事業

文化庁からの補助金により、芸術の水準向上に直接的な牽引力となる舞台芸術の創造活動や国際的な実演芸術の公演活動、劇場・音楽堂等が主体となって行う実演芸術の創造発信、優れた日本映画の製作活動等に対して助成しています。

助成の対象となる活動	
舞台芸術創造活動活性化事業	
音楽	オーケストラ、オペラ、室内楽、合唱、吹奏楽等
舞踊	バレエ、現代舞踊、舞踏、民族舞踊等
演劇	現代演劇、児童演劇、人形劇、ミュージカル等
伝統芸能	古典演劇（歌舞伎、人形浄瑠璃、能楽等）、邦楽、邦舞、雅楽、声明等
大衆芸能	落語、講談、浪曲、漫才、奇術、太神楽等
国際芸術交流支援事業	
海外公演	
国際共同制作公演（海外公演・国内公演）	
国際フェスティバル	
劇場・音楽堂等機能強化推進事業	
劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業	
地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業	
共同制作支援事業	
劇場・音楽堂等間ネットワーク強化事業	
映画製作への支援	
劇映画、記録映画、アニメーション映画	

### ●文化芸術活動に対する助成システムの機能強化

日本芸術文化振興会では、文化芸術活動に対する助成システムの機能強化に取り組んでいます。具体的には、音楽、舞踊、演劇及び伝統芸能・大衆芸能の4分野について、専門家であるプログラムディレクター（PD）とプログラムオフィサー（PO）を配置し、その知見を活かして助言、審査、事後評価及び調査研究等の充実を進めています。

審査基準の作成・事前公表	芸術文化振興基金による助成と文化芸術振興費補助金による助成の全分野に係る審査基準を作成し、事前公表しています。
文化芸術団体からの相談への対応	活動の企画に当たって不明な点や、参考となる先行事例等について、PD・POが相談に応じています。
助成対象活動の採択のための審査	専門委員会・部会・運営委員会において、応募のあった活動の採択のための審査を行うに当たり、収集した情報、調査分析によって得られたデータ及び事後評価結果等に基づき、PD・POが専門的な知見を活かした助言を行っています。
助成対象活動の調査	助成対象活動が採択に当たり期待された成果を挙げたかどうかを検証するため、PD・PO等が実際に公演に赴き、調査を行っています。
助成対象活動の事後評価	PD・PO等が行う公演調査の結果や助成対象団体から提出された実績報告書等を基に、助成対象活動が採択に当たって期待された成果を挙げたかどうかについて事後評価を行うとともに、評価結果をPD・POを通じて助成対象団体に伝達しています。
調査研究の実施	助成事業の効果の検証や改善に資する資料とするため、各種の調査研究に取り組んでいます。

### 【助成に関するお問い合わせ】

助成の対象となる活動	電話番号
音楽	03-3265-6077
舞踊	03-3265-6192
演劇	03-3265-6178
伝統芸能・大衆芸能	03-3265-6394
多分野	03-3265-6045
美術の創造普及活動	03-5213-4175
映画	03-3265-6312
地域文化施設公演・展示活動（文化会館公演）	03-5213-4169
地域文化施設公演・展示活動（美術館等展示）	03-5213-4174
アマチュア等の文化団体活動	03-5213-4164 / 4167
歴史的集落・町並み、文化的景観保存活用活動	03-5213-4172
民俗文化財の保存活用活動	03-5213-4172
伝統工芸技術・文化財保存技術の保存伝承等活動	03-5213-4172
劇場・音楽堂等機能強化推進事業	03-3265-6032

## 独立行政法人日本芸術文化振興会 事務職員募集のお知らせ

独立行政法人日本芸術文化振興会では、文化芸術活動に対する援助、我が国の伝統芸能の保存と振興及び現代舞台芸術の振興と普及を担う人材を求めています。以下のとおり令和4年4月採用予定の事務職員を募集しますので、就職を希望される方は、令和3年度文部科学省文教団体職員採用試験（一次試験）を受験してください。

採用予定人数	5名程度	
採用予定日	令和4年4月1日	
受験資格	平成4年4月2日以降生まれの者で、学校教育法による大学の学部を卒業（または大学院の修士課程を修了）した者、もしくは令和4年3月までに卒業（または修了）見込みの者、または当団体がこれらと同等と認めた者	
試験日・試験方法	一次試験 日程：令和3年6月27日（日） 会場：東京大学駒場キャンパス 試験方法：教養試験・作文試験	二次試験・三次試験 日程：令和3年7月～8月〔予定〕 会場：日本芸術文化振興会 試験方法：面接試験等
申込方法	<p>提出書類：①提出書類チェックシート ②所定の受験申込書 ③所定の履歴書・自己紹介書 ※①～③については、下記の採用情報ホームページからダウンロードしてください。（パソコンが使用できない場合は、下記の申込先に請求してください。） ④卒業証明書または卒業見込証明書 ⑤成績証明書 ⑥長3封筒 2通 ※2通ともあて先に本人の住所・氏名を記入し、84円分の切手を貼付すること。なお、1通は「受験票在中」と記入し、もう1通には「合否通知在中」と記入してください。</p> <p>申込先：下記の申込先に提出書類を持参または郵送してください。 ※郵送による申込の場合は、封筒の表に「職員採用試験申込」と朱書きしてください。</p> <p>申込期間：令和3年4月2日（金）～5月6日（木） （平日9時30分～17時） ※郵送の場合は、5月6日（木）までに到着したものに限りま。</p> <p>※その他詳細については「試験要項」をご確認ください。「試験要項」は採用情報ホームページからダウンロードできます。また、下記申込先でも配布いたします。</p>	

### 【お問い合わせ・申込先】

独立行政法人日本芸術文化振興会 総務企画部人事労務課人事給与係  
〒102-8656 東京都千代田区隼町4-1  
☎03-3265-6129（直）（平日9時30分～17時）

〈採用情報ホームページ〉<https://www.ntj.jac.go.jp/recruit/seishokuin.html>

## インフォメーション

### 新刊案内『国立劇場所蔵 見世物資料図録』



#### 監修

川添裕（横浜国立大学大学院教授）  
樋口保美（見世物研究家）

#### 販売価格等

価格2,700円（税込み）  
A4判縦・208頁・フルカラー

#### 販売に関するお問合せ

◆国立劇場調査資料課

TEL：03-3265-7061

〔直通/平日10時～17時〕

◆国立劇場売店

（株式会社文化堂）

TEL：03-3239-2417〔直通〕

◆文化堂オンラインショップ

URL：<https://store.shopping.yahoo.co.jp/bunkadou/1-830.html>

◆国立文楽劇場 2階売店（菓匠文楽）

菓匠文楽 公式オンラインショップ

URL：<https://bunrakudo.stores.jp/items/603da2272438605bfa1349e3>

### 国立劇場からのお知らせ

例年国立劇場前庭で行われておりました「国立劇場さくらまつり」につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の現況に鑑み、昨年に引き続き今年も開催を見送ることといたしました。国立劇場の桜の開花情報につきましては日本芸術文化振興会ホームページにて随時更新中です。



かつて見世物は、庶民に最も親しまれた身近な芸能娯楽でした。江戸の浅草や両国、大坂の難波新地といった都市の盛り場では、軽業・曲馬・力持などの「曲芸」、籠細工・からくり・生人形などの「細工見世物」、ゾウ・トラ・ラクダなどの「動物見世物」などの掛小屋が華やかに競い合いました。明治の時代に入ると、曲芸からサーカスへ、細工見世物からジオラマ・パノラマやろう人形へ、動物見世物から動物園へと、名前を変えつつ継承され、近代の娯楽の土壌となりました。

国立劇場では、大衆芸能への理解を深め、資料の散逸を防ぐために、見世物関係資料の収集を継続して行ってきましたが、この度、それらをまとめた図録を刊行いたしました。本図録には、見世物興行に関する資料が509点収録されています。資料の大部分を占めるのは絵番付と錦絵であり、それに絵本番付と明治以降のポスター、チラシ、プログラム、写真なども一部加わっています。中でも、見世物の曲芸関連資料としてはわが国最大クラスの資料コレクションになります。



錦絵 浅草奥山生人形（松本喜三郎 異国人物と丸山遊女）安政2年（1855）江戸・浅草





It's not just art. It's how we see the world.

自然を敬い畏れ、尊重する感性。暮らしの中に四季を取り入れる美意識。伝統を現代に生かす柔軟な発想。日本の美に目をこらすと、その奥に、私たちの多様な考え方が見えてくるはずです。さあ、日本博をめぐって、美しさの真髄まで味わってください。

「日本の美」を体感する多様な公演・展覧会・芸術祭を全国で開催中 [www.japanculturalexpo.bunka.go.jp](http://www.japanculturalexpo.bunka.go.jp)



掲載されている公演・展覧会・芸術祭などの詳細はホームページへ。 <https://www.ntj.jac.go.jp/nihonhaku/credit/> 文化庁 独立行政法人 日本芸術文化振興会



## 国立劇場 「新しい鑑賞様式」

新型コロナウイルス感染予防対策

### お客様へのお願い

体調不良の時はおうちに(夕霧)

マスクの着用を(五右衛門)

手洗いと手指消毒を(由良之助)

間を空けて(連獅子)

お静かに(静御前)

### 劇場の取り組み

出演者やスタッフの健康管理の徹底

スタッフのマスクやフェイスシールドの着用

清掃や消毒の強化

座席の間隔の確保

換気の強化

イラスト:たちいりハルコ

詳しい内容はホームページで。ご来場の前に必ずご確認ください。  
<https://www.ntj.jac.go.jp/>

第一部 午前10時45分開演

# 心中宵庚申

上田村の段  
八百屋の段  
道行思ひの短夜

第二部 午後2時15分開演

# 生写朝顔話

宇治川堂狩りの段  
明石浦船別れの段  
宿屋の段  
大井川の段

第三部 午後5時30分開演

# 摄州合邦辻

合邦庵室の段

# 契情倭莊子

蝶の道行



■ご観劇料〔各部・税込〕※学生・障害者の方は割引あり

〔1等席〕7,000円 〔2等席〕6,000円

字幕表示がございます 各部休憩がございます

■予約開始=4月14日(水) 午前10時~

【電話】国立劇場チケットセンター〔午前10時~午後6時〕

0570(07)9900/03(3230)3000 (一部IP電話等)

【インターネット】国立劇場チケットセンター  検索

■窓口販売開始=4月15日(木)

チケット売場〔午前10時~午後6時〕※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

主催：独立行政法人日本芸術文化振興会

団体予約受付中！ 03(3265)6751

お早めに営業係へ

10名様以上のグループより承ります

(平日午前9時30分~午後6時15分)

！ 新型コロナウイルス感染予防の対策に、ご理解とご協力をお願いいたします。詳細はホームページをご覧ください。

東京・半蔵門



# 国立劇場

小劇場

東京都千代田区隼町4-1

03-3265-7411(代表)

https://www.ntj.jac.go.jp/

〔摄州合邦辻〕合邦庵室の段 撮影=二階堂健

